

理事長就任のごあいさつ

会員の皆様には平素より同窓会運営にご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本年6月1日開催理事会のご推挙に依り私・大野美代子(85回生)が第16代理事長の重責を担うこととなりました。

私と同窓会の最初の出会いは今から遡ること約50年前、私が県商を卒業した18歳の春・昭和41年から結婚するまでの間、神商同窓会の理事としてお世話になりました。

当時の大松理事長率いる同窓会は昭和37年に『県商の復活』という偉業を成し遂げ活気に満ち溢れていました。志を一つに県商を側面から力強く支える神商同窓会の存在と『母校のために何が出来るか』を熱く議論される先輩諸兄のお姿に感銘を受けたものでした。

あれから半世紀、「同窓会のことは君に頼んだよ」「しっかり頑張れよ」と今は亡き大松先輩をはじめ河南先輩、田所先輩、椿原先輩そして神原先輩等の声が聞こえて参ります。

お世話になった先輩から受け継いだ県商魂は50年を経た今も私の身体と心にしっかりと刻み込まれています。先輩諸兄への恩返しとして理事長の要職を全うする所存でございます。これからも暖かく見守っていて下さい。

今後の同窓会の運営について、本会は一般同窓会と異なり企業法人に匹敵する経営が求められていますので、意思決定機関と執行機関そして評議員会の監視の仕組みを確立すること。過去から受け継いだ基本財産を保全し次世代に引き継ぐこと。そして、母校への惜しみない支援。これらを大きな柱として新役員の皆様方と共に母校並びに同窓会の更なる発展の為に全力を尽くすことをここにお約束し、会員各位には引き続き母校と神商同窓会への暖かいご理解とご協力をお願い申し上げ、理事長就任のご挨拶と致します。

平成26年7月4日

理事長 大野 美代子

